



お茶香るまち

No.224

さやま 議会だより

令和7年2月



スポーツ少年団サッカー大会の様子

12月定例会

議案質疑	公の施設を管理する指定管理者の議案を可決	—	2-3
委員会活動報告		—	4-6
一般質問(17人)		—	7-15

市議会に関する情報は、ホームページも併せてご覧ください。

狭山市議会 検索



議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します

多様化する住民ニーズに応えるために

公の施設を管理する指定管理者の議案を可決

12月定例会 11月28日～12月16日

第4回定例会では、指定管理者の指定についての8議案を含む一般会計補正予算など24議案が市長から提出されました。また、議員提出議案第3号が提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり可決・承認しました。

主な議案審議

◆狭山市立博物館の指定管理者の指定

指定管理者が継続となったが、どのような点を評価しているのか。

現在指定管理者は、本市博物館の設置目的に沿った歴史の一端に触れる企画や子どもたちの興味、関心を高める事業など、数多くの事業を実施するとともに、無料入館日の設定や子育て世代に向けたサービスの拡充など利用促進策に積極的に取り組むほか、ワークショップを取り入れたコンサートを開催するなど、施設の有効利用にも努めている点を高く評価している。

◆狭山市立狭山台小第一・第二学童保育室の指定管理者の指定

直営から指定管理者による運営となった理由は。

学童保育室の基本的な運営方針として、校舎内は直営、校舎外は指定管理者としているが、狭山台小第一・第二学童保育室は、南側校舎1階の昇降口を専用とし、独立した区分としての管理運営が可能であり、セキュリティ面での課題が解消されたことから、指定管理者による運営としたものである。

◆狭山市立奥富学童保育室及び狭山市立柏原小第一学童保育室の指定管理者の指定

指定管理者が特命から

公募となった理由は。

指定管理者制度を導入した当初は、市内で保育園連の事業経験がある地域団体などを特命により選定していた。導入から10年が経過し、この間、社会情勢や保育ニーズも変化の中で、学童保育事業への民間事業者の参入も進んでいることから、さらなる民間事業者が持つノウハウや専門性を活用し、創意工夫のある提案を幅広く募集するため、公平性及び透明性が確保された選定手続である公募としたものである。



◆令和6年度狭山市一般会計補正予算(第5号)

学校給食事業費の委託料において、補正予算を組むこととなった経緯は。

平成28年1月から3月までの業務期間の4月の支払い分を平成27年度予算に計上すべきところ、平成28年度予算に計上していることが判明したため、ここで改めて会計処理を是正したものである。

これに気がついたのはいつで、誰が指摘したのか。

今年の7月、学校給食センターの支払い担当者が、他の給食センターの支払いの時期とずれていることに気がつき判明したものである。

◆市道路線の認定

入曽駅の周辺整備事業に伴い認定される5本の道路のうち市道B第751号線は議案第107号で廃止が予定されている道路である市道B第661号線に替

わり、入曽駅西口のロータリーを含む道路整備により新たに認定される道路である。

入曽駅西口のロータリー整備が行われる中で出入りする車両が多くなることが想定されるが、既存道の市道B第313号線に接道する部分の道路拡幅は行われるのか。

市道B第751号線の南側に位置する既存道の市道B第313号線に接続する箇所の整備は完了していないが、今後、拡幅整備を計画している。



市道路線の認定箇所の委員会審査の様子

議員提出議案第3号

◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議案の要旨

本年8月の人事院勧告並びに一般職職員の給与及び特別職職員の期末手当の改正の状況に鑑み、議員の期末手当の支給月数を年4.4月から0.1月加えた年4.5月に改めるもの。

提出議員 町田昌弘ほか4名

《可決》



採決の結果

◆賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、討…討論者、議長は採決には参加しません

Table with columns for bill numbers (93, 97, 99, 100, 101, 104, 107, 108, 議3) and various council members (町田, 笹本, 酒井, 豊田, 福田, 千葉, 太田, 加賀谷, 関根, 船川, 広山, 大沢, 橋本, 衣川, 金子, 菅野, 大島, 土方, 内藤, 田中, 丸橋, 三浦). It shows approval status (O, X, or discussion symbols) for each member on each bill.

※1 会派名の「無」は無所属

◆全員が賛成した議案

市長提出議案/承認(専決処分)令和6年度一般会計補正予算(第4号) 条例の一部改正 狭山市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例、狭山市建築基準法等関係事務手数料条例、狭山市布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事及び布設工事監督者の資格並びに水道技術管理者の資格を定める条例、狭山市特別職職員の給与及び旅費に関する条例、狭山市一般職の職員の給与に関する条例 指定管理者の指定 市民会館、博物館、狭山市駅西口駐車場及び狭山市駅西口第1・第2自転車駐車場、産業労働センター 補正予算 令和6年度一般会計補正予算(第6号)、令和6年度水道事業会計補正予算(第1号) その他財産の取得、市道路線(認定2件、廃止1件)

Navigation bar for the city website. Includes text: '狭山市議会をパソコンで! スマートフォンで! インターネット配信をご覧ください' and a search box with '狭山市議会' and '検索' buttons. Below the search box is a link: 'https://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/' and instructions: '市議会トップページ⇒右側の動画配信ボタンをクリック ⇒左側の配信メニューを選択'

子育て施策と高齢者の生きがいづくりの充実に向けて

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、愛知県大府市、岐阜県関市を視察しました。ここでは、その視察概要の一部を報告します。

実施日 10月28日(月)～29日(火)
 視察先
 愛知県大府市 ▶ おおぶ子ども・子育て八策事業について
 岐阜県関市 ▶ 生涯現役プロジェクト事業について

参加者 三浦 和也 船川 秀子
 千葉 良秋 丸橋 ユキ
 大沢えみ子 内藤 光雄
 ※金子広和議員は体調不良のため欠席



大府市にて説明を受けるようす

●愛知県大府市
おおぶ子ども・子育て八策事業について
 大府市では、平成28年度大府市子ども・子育て応援基金を設立し、平成29年度に「おおぶ子ども・子育て八策」を開始しました。産後ケアから乳児、幼児、小学生、中学生に至るまでの政策を推進し、令和5年度には「おおぶ子ども輝く未来応援八策」に発展させました。

- ①結婚・妊娠・出産
- ②子育て(未就園)
- ③幼児教育・保育
- ④小中学校(放課後)
- ⑤高校・大学・若者
- ⑥生活・相談支援
- ⑦地域づくり
- ⑧遊び・教養

の8つを元に政策を推進しています。

多胎児支援、こどもどもみんな応援サポーター、子ども会育成事業の直営化、中学3年生・高校3年生の受験応援など、全国的にも新しい事業に取り組んでいるとのこと。

●岐阜県関市
生涯現役プロジェクト事業について
 関市は、生涯現役プロジェクト事業「アクティブGメン75」を開始し、高齢者を支えるまちではなく、高齢者が支えるまちづくりに取り組んでいるとのこと。

「アクティブに動けるGメン75」(元気)なメンバー「健康寿命75歳以上を目指すチーム」を目指し、「アクティブGメン75」を結成しました。農業Gメン(畑作業、食育活動の支援(収穫体験)など)、木育Gメン

(小学校の図工、中学校の美術の授業サポートなど)、保育Gメン(公立保育園の森林内での活動の見守りなど)、ICTGメン(小中学校でプログラミング授業のサポートなど)のチームがあり、それぞれセミナーを受講し、必要なスキルを身に付けてから活動しているそうです。また、高齢福祉課に生涯現役支援員を2名配置し、支援員が地域の課題解決と高齢者の生きがいをヒアリング、コーディネートしているとのこと。

Gメン募集については、広報や生涯学習課の教室などに outgoing 説明をしたり、Gメンたちが口コミで誘ったりしているそうです。

狭山市も高齢化が進んでいるため、高齢者の生きがいづくりのさらなる充実を図っていくための政策の参考になりました。



シティプロモーションとコミュニティ交通

総務経済委員会

総務経済委員会では、奈良県生駒市、兵庫県西宮市を視察しました。ここでは、その視察概要の一部を報告します。

実施日 10月30日(水)～31日(木)
 視察先
 奈良県生駒市 ▶ シティプロモーションの取り組みについて
 兵庫県西宮市 ▶ コミュニティ交通について

参加者 広山 清志 豊泉 正人
 田中 寿夫 橋本 亜矢
 関根 弘樹 菅野 淳
 笹本 英輔 太田 博希



生駒市にて説明を受けるようす

●奈良県生駒市
シティプロモーションの取り組みについて
 ①シティプロモーションの開始と転換
 当初の主な目的は転入促進を狙った市外向けPRであった。そんな中、「生駒の自然や利便性、市の取り組みがまちの魅力」これは生駒だけの魅力ではないのでは一言で転機を迎えることとなります。あらたに、「人と人のつながり」といった関係性の構築に焦点を当てて、主体的に地域に関わろうとする意欲の高い「まちのファン」を増やすことに転換を図ったそうです。

②シティプロモーション概要
 市民PRチームの取り組みと効果
 平成27年度からは「いまこまち宣伝部」という名前で無償のボランティアの市民PRチームを作り、人、店、暮らしなど多様な切り口でまちの魅力取材し記事にまとめて市の公式サイトへ

●兵庫県西宮市
コミュニティ交通について
 西宮市では、既存のバス路線で対応できない公共交通不便地域においては、生活移動手段の確保を目的として地域住民が主体的に取り組むコミュニティ交通の導入を支援することで、活力ある地域づくり、持続可能な地域公共交通の確保を図っております。その導入手順は①活動主体の形成、②地域での合意形成③試験運行④地域にとって望ましい事業計画の決定⑤導入⑥運行結果の検証と見直しとなります。あわせて、市の支

援は、交通アドバイザーの派遣や、試験運行等に対する補助、本格運行に対する助成と決められています。もしも本格運用の助成金以上の赤字が続いた場合には、その地域ではコミュニティ交通をあきらめざるを得なくなるため、地域のみならず利用促進を図り、更なる利便性を高める工夫を検討することです。

質疑の中では「ぐるっと生瀬」は本格稼働まで5年ほどかかっていますが、苦労した点は、との質問に、地域の皆様にどれだけ取り組んでいただけるかを仕向ける事が大切であり、ルートに関してはニーズをしっかりと汲み取る事が重要との回答や、収支率の質問では、直近では収支率80%から90%まであがっていて効率の良い運用ができており、新しく運用を始めた地区でも40%を上回っている、との回答をいただき、収支率の高さに驚きを隠せませんでした。

※委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ



そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)



本市、発展のため市役所前の入間基地の門を常用門に 福田 正 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆市役所前の出入り口を常用門にすることにより新たな経済効果などを期待

市役所前の門を設置するにあたり、本市と入間基地や防衛省との協議の中で活用方法についての言及はあったのか。

企画財政部長 本年1月に開催を予定していた入間航空祭において、狭山市駅からの来場者の基地への動線とすることを目的に設置され、今後も、基地のイベント開催時に活用を図るとの説明を受けている。



◆入間基地全体の面積の85%は狭山市、狭山市民もグラウンドの利用ができるように働きかけを入間基地内にあるグラウンドの狭山・入間市民の利用状況は。

企画財政部長 災害対処拠点施設周辺住民への利用に供する目的で入間市と入間基地との間で協定が締結されており、現在は入間市在住、在学、在勤の方を中心として構成する団体に限り利用ができる。

狭山市民が使えないとのことだが、利用に向けての取り組みは。

企画財政部長 入間市と複数回協議を重ねたが、当該施設の周辺住民の意向などに配慮すると、現時点において入間市の登録団体以外が使用することは難しいとの回答を受けている。

なお、引き続き機会を捉えて入間市と協議していく。



市民の味方！各種相談／市役所売店・公共施設のカフェ 町田 昌弘 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆市役所まで足を運ぶことが難しい方も各種相談が受けられる環境を整えることが必要では

オンラインを利用した相談の実施状況は。
市民部長 市民相談室、消費生活センター及び男女共同参画センターでは、相談に必要な書類を実際に確認することで、よりの確な助言ができることから、オンラインによる相談ではなく対面による相談としている。



相談日時は市役所で確認できます

その他のテーマ▶ オンライン相談の近隣市の状況

脱炭素社会に向けた取り組みについて

建設環境委員会

建設環境委員会では、静岡県湖西市、兵庫県尼崎市を視察しました。ここでは、その視察概要の一部を報告します。

実施日 11月5日(火)～6日(水)

視察先

静岡県湖西市
兵庫県尼崎市

▶ 脱炭素社会に向けた取り組みについて

参加者 福田 正 酒井 英男
衣川千代子 加賀谷 勉
土方 隆司 町田 昌弘

※大島政教議員は体調不良のため欠席



湖西市にて説明を受けるようす

●静岡県湖西市 脱炭素社会に向けた取り組みについて

湖西市では、温室効果ガス排出量の8割が、産業部門からの排出であることから、令和4年度から本格的に企業の脱炭素化に取り組んでいました。

主な取組内容としては、市内の5つの金融機関と連携協定を締結し、市は補助事業、金融機関は企業との窓口といった役割で、脱炭素化を推進しており、補助事業では、脱炭素経営のため、企業向けに多くの補助事業を展開し、金融機関は、脱炭素に向けたセミナーを開催するなど、市と金融機関が連携し、脱炭素化を推進していました。

また、地元の廃棄物を利用したバイオマスエネルギーの活用の実証実験を実施しており、これらの技術革新により効率的な発電システムと廃棄物の有効利用による持続可能なまちづくりの実現に向けて取り組んでいる。

※委員会行政視察の詳しい内容は狭山市議会公式ホームページへ



●兵庫県尼崎市 脱炭素社会に向けた取り組みについて

尼崎市は、阪神工業地帯の一角として発展してきた一方で、深刻な公害問題も経験しており、これまで行政、金融機関、経済団体、業界団体、市民が一丸となつて課題解決に取り組んできたそうです。

これらの取り組みにおいて中心的役割を担ってきたのが、市を始めとする支援



バイオマス発電の実証実験プラントを視察するようす

団体6団体で、通称「AG6」という枠組みをつくり、このAG6が令和5年度に環境省の「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」の採択を受け、多様な主体と連携しながらカーボンニュートラルオープンファクトリーなどの啓発イベントを実施するとともに、脱炭素を推進するための豊富な支援メニューも用意し、文字どおり地域ぐるみで脱炭素化を推進していました。

また、企業の脱炭素化に向けた補助事業にも積極的に取り組んでおり、これらの取り組みは、脱炭素化だけでなく、コスト削減や地域社会への貢献という側面でも成果を上げています。

建設環境委員会としても、両市の先進的な取り組みを参考にしながら、地域の特性を活かした持続可能なまちづくりを推進してまいります。

そこが聞きたい!!

一 般 質 問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



サピオ稲荷山 更新に向けた準備状況は 大沢 えみ子 (日本共産党)



◆サピオの実施方針策定に向けた準備

個人的にはプールなどの機能の存続を望んでいるが、3月末で休館し新たな施設へ更新する方針が出された。更新に向けた実施方針策定にあたり、以下の点についての準備状況はどうか。①ダイアプランの取り扱い、利用料金の考え方②健康目標や入場者数、受益者負担率など具体的目標値の設定③利用者懇談会の設置、地元との合意

なお、第4次健康日本21狭山市計画に掲げた成果目標は、ほかの健康増進施策と併せ、総合的に取り組むことによって達成できるようにしていく。③現在の指定管理者は、基本協定に基づいて指定管理者と利用者が意見交換を行う利用者懇談会を開催し、利用者の意見や要望を聞き取り、施設運営の改善に役立っている。今後、新たにPFI事業者となる者にも同じように利用者懇談会についての提案を求めていきたい。地元との合意については、これまで、平成3年10月に締結した現在の狭山市稲荷山環境センター(当時は仮称狭山市第2クリーンセンター)建設に伴う要望事項に関する覚書に基づき、地元自治会などに真摯に対応してきた。サピオの利用は、指定管理期間ごとに利用助成に関する覚書を締結しており、今後も地域と協議していきたい。



3月末で休館予定のサピオ稲荷山

その他のテーマ▶離婚後共同親権



小中学校体育館への空調設備(エアコン)の早期設置を要望 金子 広和 (創造)



◆教育環境改善や避難所環境整備のための小中学校体育館の暑さ対策、市民からの意見などを踏まえた更なる支援が必要では

①市内及び近隣自治体の、小中学校体育館へのエアコン設置状況は。②現行制度の中で最も整備費と市の負担が少ない手法と捉えている「緊急防災・減災事業債」を活用した体育館への空調設備(エアコン)の設置にかかる実質的な市の負担額については、県内自治体における事例の調査から、小学校1校あたり1,920万円程度、中学校1校あたり2,610万円程度となる見込みとの答弁。今後、全国的に小中学校の体育館へのエアコン設置が進むと考えられるが、市の見解は。

その他のテーマ▶狭山市駅西口駐車場における埼玉県思いやり駐車場制度の取組状況

生涯学習部長 ①本市は、講堂として整備した入間川小学校1校に設置している。

近隣自治体は、本年10月末現在、川越市が54校中18校に設置、所沢市・入間市・飯能市・日高市の公立小中学校には設置されていない状況である。なお、日高市は、令和7年度以降に設置計画があるとのこと。

②小中学校の体育館の暑さ対策は、近年の夏季における記録的な猛暑が続く状況の中、重要な課題の1つと認識している。

今後も空調設備設置に対する国の補助制度などを注視しながら、空調整備以外の手法も含め、小中学校の体育館の暑さ対策について検討していく考えである。



夏は暑く、冬は寒い、体育館



駅周辺の賑わいづくりと道路整備でまちの活性化を!! 内藤 光雄 (新政みらい)



◆駅周辺の賑わいづくりの推進は

狭山市駅周辺地区から入間川に至る空間を連続的に捉え、回遊性のある都市空間形成に向けた進捗状況は。

都市建設部長 狭山市駅西口では駅前広場などの整備を始め回遊性の向上につながる整備を行い、観光資源となる入間川河川敷に、大型遊具や飲食店などを配置した「入間川にここテラス」を整備した。

は、それぞれの鉄骨の建方工事を終え、内外装工事や設備工事を実施しており、令和7年3月末の完成を目指し鋭意進めている。



整備が進む入曽駅前の商業施設!

◆道路整備の推進は

都市計画道路の整備状況及び整備率は。都市建設部長 令和4年度末に笹井柏原線、約590mの整備が完了し整備率は72.2%となった。現在、狭山市駅加佐志線、約930mの整備に取り組み、その内、東側の210m区間を令和6年度末に一部供用を予定しており、整備率は72.6%となる見込みである。



選挙の投票は、ルールとマナーを守って 三浦 和也 (無所属)



①学校行事への影響がないよう、投票所はできる限り学校体育館ではなく公民館などに設置してほしいが、市選挙管理委員会の見解は。②本市においても「投票所・開票所秩序保持方針」を早急に定めることを求めたいが、見解は。③投票所でのルールとマナーについて、市ホームページなどで周知して欲しいが、見解は。選挙管理委員長 ①現在、投票所として利用していない公民館を含め、総務省が通達で示している投票所の設備などを十分に満ち、かつ急な解散総選挙においても使用できる施設がほかに見当たらないことから、引き続き、学校の利用について協力を求めたいと考えている。②投票所内に「投票所の秩序保持にご協力ください」と張り紙をするとともに、投票管理者及び投票

票立会人には、埼玉県選挙管理委員会から送付される選挙運営のための必携を配布し周知しており、従事者にも、秩序を乱す者がいた際には、ちゅうちょなく警察に通報するよう指導している。また、開票においても、投票同様、立会人に必携を配布し周知するとともに、警察官の立会いをお願いしている。なお、これらの取り組みにより、投票所・開票所の秩序は保たれていると認識しているが、今後、大きく乱れていくことが懸念される場合は、その対応を検討していく。

③今回の衆議院議員総選挙では、大きなトラブルなどは起きなかったと認識しているが、過去の選挙においては警察官を呼ぶような案件もあったことから、他市などを参考に、今後、市公式ホームページなどで、投票所でのルールとマナーを周知していく。



そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



若者の闇バイト対策と防犯体制の強化を

酒井 英男 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆若者を取り巻く闇バイト問題

①闇バイトに対する若者への防犯教育などの取り組みは。

②相談窓口を設置する考えは。

市民部長 ①学校や地域と情報を共有し、若者に闇バイトの危険性について正しい知識を持たせるため、中学校では非行防止対策として時事問題を取り上げた教育のほか、関係団体との連携によるワークショップなどを実施している。

②交通防犯課では、市民が抱える犯罪に対する不安や疑問を気軽に相談できる体制を整えており、対面のほか、電話やメールでの相談も受け付けている。引き続き狭山警察署とも情報共有を図りながら、市民が安心して生活できるよう、適切な相談体制を整備し不安の解消に努めていく。

◆今後の犯罪対応策

強盗傷害事件など犯罪の抑止力につながる施策は。

市民部長 犯罪手口の多様化、巧妙化も進み、さらには地域社会の変化など、市民の安全・安心を守るためには従来からの施策や対策だけでは十分な効果を上げることが難しくなっており、より地域が一体となり定期的な防犯パトロールや見守り活動を行うことが地域内の異変に早く気づく手段であり、地域の特性やニーズに応じた防犯活動を展開するためにも、地域住民相互の情報共有と信頼関係が不可欠であると考えている。なお、デジタル技術の活用も含め、効果的な防犯対策の検討を進めていく。



その他のテーマ

▶増加する集中豪雨などによる内水氾濫の対策



安心して安全なまちを目指して

土方 隆司 (新政みらい)



録画配信の
2次元コード

◆治安

埼玉県における警察官の負担率が高いことに加え、犯罪が多様化かつ巧妙化する中、治安の向上に向けてどのように取り組んでいくか。

市民部長 地域での防犯パトロールや防犯活動を推進しつつ関係機関と地域住民の情報共有に努めており、今後も積極的に支援していく。

◆水源の保全

狭山市は県水を受水し水道事業を行っているが、県水の源となる水源を外国資本が買収した場合、我が国の資源である水を日本人が外国資本から買わなければならないことも考えられる。水源の保全に対する市の考えは。

上下水道部長 水源の多くが国有林野に含まれ

ていることから水源が不安定になることは考え難いが国や県などの動向を注視していく。

◆市長の所信

市民の平穏な暮らしを実現していくには市長と議員とで立場は違うが注力していく必要があると考える。狭山市の安心安全に向けた市長の所信は。

市長 日本だけでなく、世界的にも犯罪が凶悪化し、災害が激甚化する中、行政として最も大きな責務である「市民の安全・安心を守る」ということを強く意識し、地域づくりに尽力していく。



生活道路の交通安全対策について

関根 弘樹 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆狭山市の「ゾーン30」の課題

生活道路における歩行者などの安全確保を目的に、特定の区域内で車の速度を時速30キロ以下に抑える「ゾーン30」の取り組みは、市内での設定から10年以上が経過した。見えてきた課題は。

市民部長 「ゾーン30」の区域指定から10年以上が経過し、それぞれの地域で定着し一定の成果はあるものの、依然として速度制限を守らないドライバーが後を絶たないことが課題である。



より実効性の高い交通安全対策を

◆「ゾーン30プラス」導入への課題

新たに「ゾーン30プラス」という取り組み

も始まっているが、導入に当たっての課題は。

市民部長 「ゾーン30プラス」は、道路に凹凸や狭窄を設けるため、沿線住民から道路の快適性が阻害されることや振動に対する不安の声も予想され、設定には住民の十分な理解と合意が必要である。また、「ゾーン30」以上の道路の改良や施設整備が必要となることが課題である。

◆「ゾーン30プラス」の導入意向

今後「ゾーン30プラス」の取り組みを狭山市内で検討する意向は。

市民部長 「ゾーン30プラス」の導入は交通安全対策として有効であると認識しているが、施設の整備費や維持管理費が課題であり、まずは生活道路の法定速度が30キロに規制されることを機に、交通安全教育や啓発活動を通じて交通安全の意識高揚を図りながら、今後の交通状況を注視し、検討していく。

その他のテーマ▶路面標示、カーブミラーの課題



健康寿命の延伸で持続可能な社会の実現を

菅野 淳 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆医療費や介護給付費の削減に直結

高齢者の方々が健康で活力ある生活を送ることができるになれば、それは健康寿命の延伸に繋がり、医療費や介護給付費の削減にも繋がるが、そのために行っている事業は。
健康推進部長 高齢者に向けて「すこやか体操」や「いきいき百歳体操」などへの参加を促進するとともに「健康マイレージ事業」などデジタルを活用した健康づくりの機会を提供している。

◆デジタルを活用した健康づくり

健康マイレージ事業の内容は。
健康推進部長 スマートフォンのアプリを活用し、平均歩数より1,000歩以上多く歩いた時やウォーキングなど市が指定するイベントに参加し

た時にポイントが付与されるものである。

現在、各イベントなどで認知度アップに努めている。

◆市内で43グループが活動

いきいき百歳体操は市内で43グループが活動しているが、どのような支援を行っているのか。
健康推進部長 体操で使用するおもりの無償貸与、サポーターのボランティア活動保険の費用負担、理学療法士による体操指導や体力測定会、地域包括支援センターによる相談対応などの支援を行うことにより、高齢者による主体的な介護予防活動を促進している。



いきいき百歳体操で健康づくり

そこが聞きたい!!

一 般 質 問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。

女性の活躍と健康／放課後等デイサービスと教育の連携

船川 秀子 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆女性職員の職場環境改善

- ①女性活躍企業アンケートの要望に対する対応は。
- ②女性職員の働きやすい環境改善と健康対策は。

市民部長 ①女性のための職場環境改善に向けて取り組む市内事業所に対して助成金を交付する女性職場環境改善助成金制度を創設した。



女性職場環境改善助成金制度

総務部長 ②キャリアアップを図るため、女性リーダーのためのマネジメント研修に職員を派遣し、受講によって得られた知識や技術のほか、全国の他自治体職員とのネットワークを活用し、職場の中心人物となって活躍できるよう人材育

成を図っている。また、女性活躍及び働きやすい職場環境づくりを実践し業績につなげ、高い評価を得ている民間企業3社から事例を学ぶ研修を実施し、職場環境の改善へとつながられる取り組みを行った。健康対策としては、職員健康診断を毎年度実施し、人間ドックの検診費用を一部助成している。また、保健センターの保健師を講師に、子宮頸がん予防やメンタルヘルスケアなどの研修を実施している。

◆教育と福祉の連携

支援が必要な児童について放課後等デイサービス、学校、学童で課題解決のための対応は。

福祉部長 各機関は地域連携シートで情報共有し、児童に対して同じ対応を取ることで未然に課題発生を防ぐことができている。また、突発的な緊急性の高い課題は、関係機関によるケース会議で意見を共有し解決を図っている。

その他のテーマ▶ HPVワクチン接種、女性がん検診

起業家育成施設の存続を／体育館の空調整備は喫緊の課題

豊泉 正人 (健政会)



録画配信の
2次元コード

◆無くしてはならない起業家育成施設！

今後のさやまインキュベーションセンター21(SIC21)に期待するものは。

環境経済部長 市や指定管理者をはじめ、一般社団法人首都圏産業活性化協会や狭山市ビジネスサポートセンターによる入室者への支援を通じて、起業家等を育成し、新事業の創出を図るとともに、入室者による市内での操業や入室者と既存の市内企業との共同事業などにより、本市の産業が更に発展することを期待している。



起業家育成施設SIC21

その他のテーマ▶ 自治会と市の連携で新築住居の転入転居者への自治会加入を強力に推進

◆教育長・市長に問う！体育館の空調設置の必要性は

市立小中学校体育館への空調設置の必要性は。**教育長** 学校体育館への空調設備の早期導入については喫緊の課題であり、児童生徒や教職員にとって安全で快適な教育環境を確保することは教育委員会の重要な責務の一つであると認識している。

市長 国の総合経済対策の中に「防災・減災及び国土強靱化の推進として、避難所となる学校体育館への空調整備について、ペースの倍増を目指して計画的に進めること」や「学校体育館の空調設備の光熱費について、全国の設備設置の進捗を踏まえつつ、地方交付税措置を検討すること」が盛り込まれており、本市としても、学校体育館への空調設備導入の具現化に向けて努力していく。

補聴器購入費用に助成を

衣川 千代子 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆全国で加齢性難聴の方に補聴器購入の費用を助成する自治体が増えてきている

①65歳以上の3人に1人が加齢性難聴に悩んでいると言われるが、本市の直近の65歳以上の人数は。

②2019年9月議会と2020年9月議会での一般質問で「認知症や生活習慣病との関連性などについて国の動向と他市の状況を研究していく」との回答だったが、その後の進捗状況は。

③2024年6月から助成制度を実施した越生町では町民のニーズを把握するためのアンケートを実施したところ、補聴器を購入しない理由に「高額なため」と回答した方が19人いた。このことから、助成額4万円で20人分の予算80万円を計上した。本市で実態調査を行う考えは。

福祉部長 ①1月1日現在で、2023年は47,834人、2024年は47,946人である。

②国は、補聴器の認知機能低下の予防効果を検証するため研究を実施したが、現時点では難聴と認知症の因果関係の研究部分の結果が公表されていないので、引き続き国の動向を注視し、研究していく。

他市の状況については、埼玉県内の15市町で補聴器購入に係る補助を実施していることや制度の内容などを確認している。

③国の研究結果を確認するとともに、引き続き、他市の状況も踏まえて研究していく。

その他のテーマ

▶ ペットボトル削減のため給水機の増設を



環境課題／マイナ保険証の利用について

広山 清志 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆環境について

本市の温室効果ガス排出量削減への取り組みは。

環境経済部長 産業、業務その他の部門では、企業に伴走しながら意識醸成や現状把握、さらには経営戦略の策定などを促す支援を行う「狭山サステナビリティトランスフォーメーション(略称SSX)事業」を、家庭部門では、太陽光発電システムの設置や電気自動車の購入などに対し補助する「クリーンエネルギー推進補助事業」を実施している。運輸部門では、「SSX事業」の枠組みの中で、運輸事業者働きかけている。

◆マイナ保険証について

マイナ保険証を紛失した場合、セキュリティ上の問題はあるのか。

市民部長 マイナンバーカードのICチップには病歴などの情報は記録されていない。また、暗証番号を一定回数間違えるとカードがロックされるほか、ICチップから不正に情報を読み出そうとすると自動的にICチップが壊れるため、個人情報を引き出すことは不可能である。

マイナ保険証を使用することのメリットは。

健康推進部長 本人の同意により、他の医療機関等で受診した内容や処方された薬剤情報及び健康診断の結果が医療機関等で共有され、正確な情報に基づいた適切な診断や処方を受けることができる。また、高額な治療や薬剤の処方を受けた場合、限度額適用認定証を持っていないでも医療機関等の窓口支払いを一定の限度額以下に抑えることができる。



医療DXへのパスポート

そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

☑ 一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。12月定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



グリーンインフラの視点を持ち、持続可能なまちづくりを 丸橋 ユキ (光と風)



録画配信の
2次元コード

◆グリーンインフラとしての緑の保全を

狭山の雑木林等の価値を知ってもらい長く残していくために、憩いの場として活用されたいが、現状は。

都市建設部長 埼玉県が指定する緑のトラスト保全地のほか、ふれあい緑地5ヵ所、市民緑地1ヵ所、特別緑地保全地区1ヵ所を管理している。これらは市民の憩いの場として散策、植物鑑賞、自然環境への触れ合いの場、保全活動の場として利用されている。

◆雨水を貯留浸透させる植栽空間「雨庭」

グリーンインフラとして、あるいはグリーンインフラを市民に伝えるシンボリック存在として、雨庭の導入を検討してはどうか。

都市建設部長 歩道が設置されている道路では可能な限り透水性の舗装材や浸透ます等を採用している。このほか、民間の宅地開発をはじめ、公共施設内にも浸透施設の設置や緑化の指導などを行っているため、雨庭については直ちに導入の考えはない。

◆庁内横断的な取り組みのために

国は、地方自治体に対してグリーンインフラの導入を推進しており、グリーンインフラガイドラインを策定する自治体も出てきている。狭山市でも策定をしてはどうか。

市長 現在策定中の第5次狭山市総合計画の各施策の中でグリーンインフラの概念は実現できると考えている。



水野の森にて(1月撮影)

その他のテーマ ▶ [資源ごみの集団回収について](#)

戦後80年を迎える来年に向けて

橋本 亜矢 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

戦後80年の節目の2025年、中学生の広島市平和式典への派遣を復活する考えは。

企画財政部長 8月の酷暑の中の1泊2日の厳しいスケジュールにより体調を崩すなど生徒への負担が非常に大きいことや、宿泊施設の確保が年々難しくなってきたことを勘案し、平成28年度から取りやめており、再開する考えはない。



被爆から79年目の原爆ドーム

戦争体験者の証言映像について、市民への貸し出しなどは行っているのか。

企画財政部長 戦争を体験された市民の証言映像は、平成29年度から令和4年度まで、市内小

中学校で平和学習として実施していた平和を願う講演会で、戦争体験者である語り部から直接聞いた戦争の記憶を次世代に継承していくために映像化したものであり、現在は、平和学習の教材として小中学校で活用しているが、今後は一般の方への貸出しなども検討していく。

PFOS(ピーフォス)とPFOA(ピーフォア)それぞれの調査結果の数値は。

環境経済部長 (調査結果はPFOS・PFOA・合算値の順、単位はナノグラム)令和6年7月に10ヵ所で実施した調査結果では、久保川が上流域で190・12・200、中流域で85・7・92、柳橋上流域で180・15・200、下流域で120・13・130。三ツ木掘が上流域で62・9・71、中流域で49・7.5・56、柳橋上流域で57・8.3・65。入間川が豊水橋下流域で2.1・2.3・4.4、新富士見橋下流域で5.3・2.8・8.1。不老川が入曽橋下流域で13・6・19。

これまでの活動

基地対策特別委員会

狭山市は、基地が所在する自治体として基地対策特別委員会を設置しています。

市民の安全・安心な暮らしを守るため、そして、生活環境の改善がなされるよう、各団体へ要望活動を行っています。

今年度はこれまでに、2件の要望活動を行いました。

航空自衛隊入間基地に関わる市民の生活環境の改善について

8月1日に、防衛省北関東防衛局と航空自衛隊入間基地に対して、議長と基地対策特別委員が要望書を提出しました。市民の安心・安全、生活環境の整備と改善がなされるよう、安全飛行や騒音対策、基地周辺の環境改善などを要望しました。

入間航空祭における航空機の安全飛行の徹底について

10月25日に、航空自衛隊入間基地に対して、議長と基地対策特別委員会正副委員長が要望書を提出しました。当日の安全飛行徹底や来場者等の安全確保と渋滞緩和対策を講じることなどを要望しました。



佐藤入間基地司令(右)に要望書を渡す(右から)太田議長、町田委員長、関根副委員長

行政執行において法令解釈誤りや単純ミスは許されない

田中 寿夫 (光と風)



録画配信の
2次元コード

職員の事故、消防団の寄附受領、市議会での議決をせず契約した指導用教材の購入、西口自転車駐車場の指定管理者の破産に伴う損失、堀兼学校給食センター委託料の年度誤りの支出など様々な問題が発生している。市長は狭山市の行政執行最高責任者としての道義的責任が問われると思うが考えは。

市長 各事案が発生して以降、問題点や原因に向き合い、組織として反省すべきものは反省し、再発防止などに対策を講じてきた。また、市は事務的なミスが発生しないよう努めなくてはならないが、人間が業務を行っているので単純ミスや法令などの解釈の間違いが発生することは避けられない。ご指摘の事案では意図的な法令違反や不当な利得などの犯罪は確認されず、処分な

どは法令等に照らし対応を行っている。

職員の負担が大きくなっているなか、それぞれの職員が持てる能力を最大限発揮し、適正かつ迅速に事務を行うことができ体制をつくっていくことが私に課せられた責任であり、責任を果たすために全力で頑張っていきたい。



法令に違反した事務は無効

地方自治体は二元代表制が取られており、執行機関と議会は対等であり、国会とは異なり市議会には与党や野党といった色分けがないにも関わらず、与党会派、野党会派という言葉が直接聞いたことがあるのだが。

総務部長 ご指摘のような色分けをしている認識はなく発言した心当たりもないが、仮にこれまで発言したというご指摘であれば、今後は疑念を抱かれぬよう改めたい。

新たに副議長に就任



笹本 英輔副議長

11月28日(木)に開催された令和6年第4回定例会において、前副議長の辞任に伴い、笹本英輔議員を副議長に選出しました。

3月定例会の予定

- 2月21日(金) 開会、施政方針、議案説明
- 2月25日(火) 議案説明
- 2月27日(木)～28日(金) 議案質疑
- 3月3日(月)～5日(水) 常任委員会
- 3月7日(金)～11日(火) 一般質問
- 3月18日(火) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日・祝日を除く。日程は変更になる場合があります。
問い合わせは議会事務局へ ☎ 04-2968-6572
FAX 04-2955-2396

編集後記

厳しい寒さが続く中、少しずつ日差しに春の兆しを感じられるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
今回の議会だよりでは、12月に開催された市議会の主要な議案や各委員会の行政視察などについてお伝えしました。今後も市民の皆様と議会をつなぐ架け橋として、よりわかりやすく、親しみやすい紙面づくりを心がけてまいります。ご意見やご感想をぜひお寄せください。寒さが厳しい日々、どうぞご愛ください。(酒井記)



次号の議会だよりは
5月9日発行です

広報委員会

委員長	酒井 英男
副委員長	菅野 淳
委員	丸橋 ユキ
委員	衣川千代子
委員	関根 弘樹
委員	豊泉 正人
委員	土方 隆司
委員	福田 正

市議会の活動

議員研修会

「若年層が主体的に参画する社会をめざして～学校現場からの報告」

11月15日(金)、神奈川県立横浜瀬谷高等学校総括教諭(総務省主権者教育アドバイザー)の黒崎洋介先生を講師に招き、主権者教育をテーマに議員研修会を行いました。

研修会を受講した議員からは、「学校現場で行っている主権者教育の具体的な取り組み内容や生徒の考え方など実情を知ることができた」「想像以上に具体的な形で主権者教育が行われていることを知り、感動した」「社会課題を自分事として捉え、解決する力を養うことが肝要だと理解できた」などの感想がありました。

今後、狭山市議会としてどんな取り組みができるのか、考えるきっかけとなる研修でした。



議会運営委員会とは？

議会運営委員会は、会期の決定や市長から提出された議案の取り扱いなど、議会運営に関わる案件を決定する委員会です。

また、市民の皆様に分かりやすく円滑な議会運営となるよう、年4回開催される定例会ごとに振り返りを行い、改善すべきことなどを協議しています。

表紙の写真 スポーツ少年団サッカー大会の様子

12月1日(日)に、柏原河川敷公園サッカー場で「狭山市スポーツ少年団秋季大会(5年生の部)」が行われました。

当日は子どもたちが、日ごろの練習成果を発揮し、元気いっぱいに活躍していました。寒空の中、保護者の方々も子どもたちに大きな熱い声援を送っていました。